

チーム名	TUINS	大学・学部	富山国際大学 現代社会学部	北陸ステージ
プラン名称	加賀百万石の創生～進化をつなげるパスポート～			
リーダー名	戸川 寿	テーマ	※選択したテーマに○をつけてください。 () ①北陸の文化振興を促す「観光まちづくり」 (○) ②北陸ならではの資源を活かした「観光まちづくり」	本選出場 【JTB賞】
指導教職員名	谷脇 茂樹			
メンバー名	奥村 あかり、徐州			

【現状の問題認識】

- 加賀藩の若者が進学で脱藩
 - ・富山県は75.5%流出
 - ・石川県は52.7%流出
- 加速する人口減少

若者流出は止められない

むしろ止めなくていい

戻る仕組みづくりが必要

目指すゴール

**若者が帰りたくなる
観光まちづくり**

- 加賀藩の**歴史・文化の魅力**を気付かせる(知ってもらう)
- 伝統工芸の技の**伝承・イノベーション**
- 強い・新しい・安心・信頼・刺激**のある仕事の創造

【解決策】

〔フィールドワークで見つけた「3つの進化」〕

1. 地域独自で生まれ、競い合った**祭りの進化**
2. 何百年も続く**伝統工芸の進化**
3. 北前船による交易から生まれた**食・産業の進化**

加賀の**歴史・文化をつなぐネットワークの構築**
伝統工芸をはじめとする**産業創生の仕掛けづくり**

3つの観光まちづくりプラン

プラン①:お祭りパスポート

パスポート購入者は有効期間内、加賀藩の祭りの観覧や体験ができる。



プラン②:伝統産業体験パスポート

パスポート購入者は有効期間内、加賀藩の伝統産業を体験できる。全ての体験者には、マイスターの称号も？



プラン③:加賀藩職人育成インターンシップ

加賀藩の伝統産業などで職人体験するインターンシップ。地域内産業間の連携促進、イノベーション、後継者の育成につなげる。



【新規性】

従来・・・イベントカレンダー、地域限定(富山・石川でそれぞれ区別)
提案・・・体験を通じた広域観光の実現
広域で使える観光パスポート

【実現計画】

～東京2020の文化プログラムでトライアル～

- 2020年まで
 - ・藩内15商工会議所のネットワーク活用
 - ・ユネスコ世界文化・日本遺産の連携
 - ・両パスポートのトライアル実施
- 2021年から
 - ・トライアルを基に改善点を修正
 - ・両パスポートの本格運用
- ・産業体験パスポート記載企業から実施
- ・富山県・石川県の自治体との連携

【効果】

